



# たまねぎ



発行日：令和5年7月7日

## 1. 卸売価格の動向

○113 円/kg（7月4日）

➤ 平年比：94%

○7月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○229 円/kg（6月全国平均）

➤ 前月比：93%、平年比：90%

➤ 東京：209 円（3玉）

➤ 大阪：73 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：9/20（前月4/20）

➤ 大阪：7/10（前月5/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○459g/人（5月全国平均）

➤ 前月比：82%

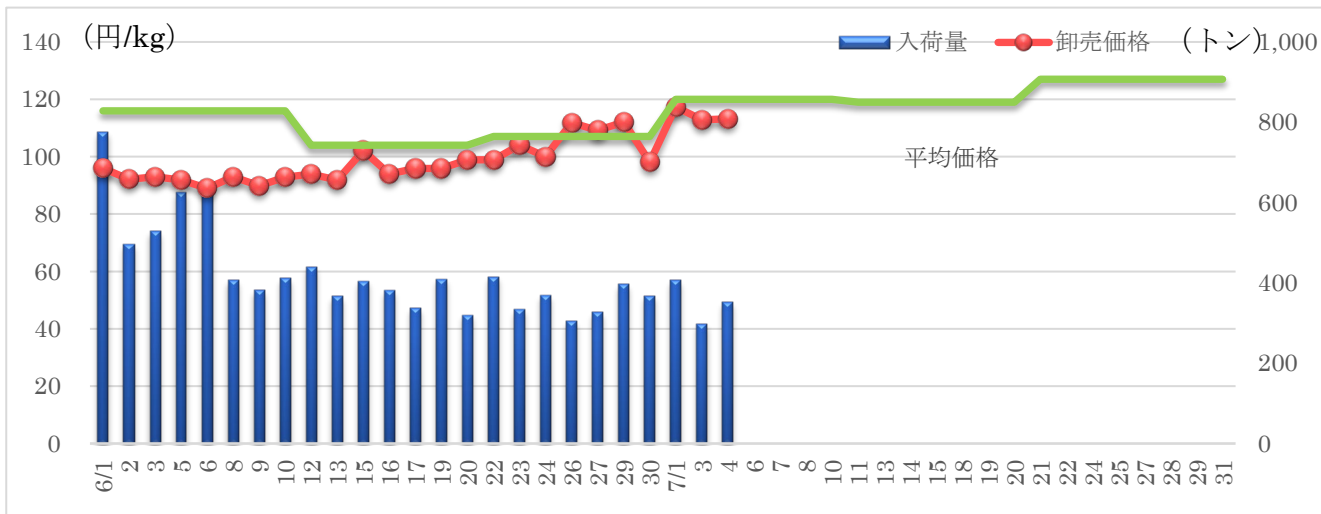
➤ 前年同月比：105%

○5,037g/人（2022 年年間）

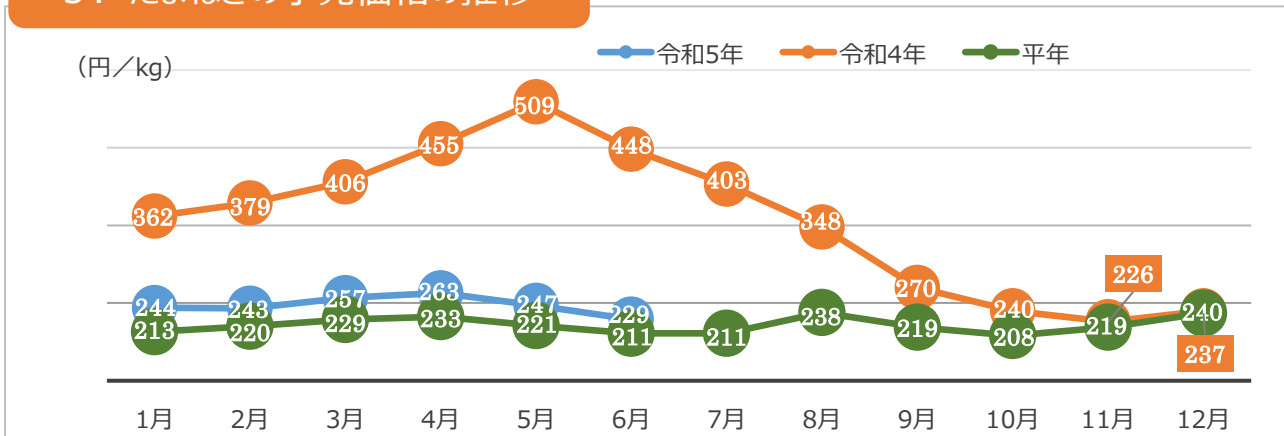
➤ 前年比：88%

（総務省統計局家計調査）

## 4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. たまねぎの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (6/22)	前年並み	平年並み	-	-
愛知県碧南市 (5/18)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (5/17)	前年並み	平年並み	早い	平年並み
香川県三豊 (5/29)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (5/29)	前年並み	平年並み	やや遅い	平年並み

※特記ない場合は平年比。( ) 内は調査日。

(機構調べ)



北海道岩見沢市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/01~7/28)

		週別の天候		
7/01~7/07		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
7/08~7/14		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
7/15~7/28		北日本と東日本太平洋側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

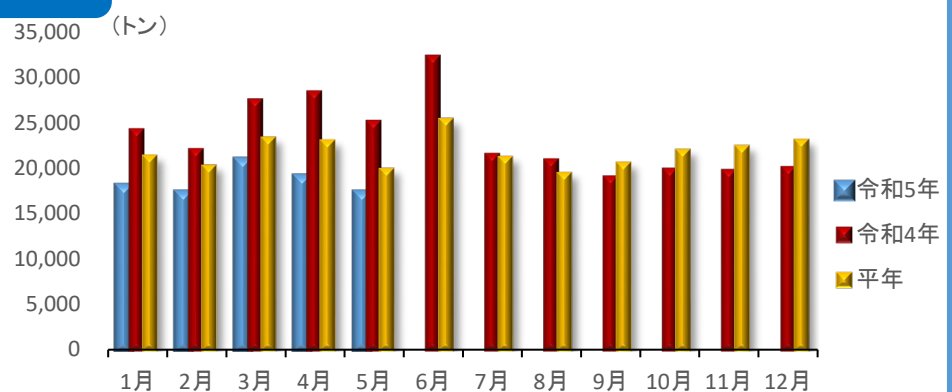
○17,226 t (5月輸入量)

➢ 前年同月比：69%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 16,110トン
- 2位 NZ 725トン
- 3位 オーストラリア 365トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

6月は、佐賀産が終盤になったことから価格は上げに転じたものの、兵庫産、愛知産、香川産、栃木産などが前進傾向で安定入荷となったことから、大幅な上げもなく、価格は平年を下回りました。

7月は、兵庫産などがこれまでの前進傾向で入荷が落ち着くものの、後続の北海道産も生育が前進傾向で入荷量が安定することから、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793